

2024年9月吉日

関係者各位

御船町立木倉小学校 150 周年記念実行委員会
実行委員長 吉本 洋
150 周年記念誌企画部長 佐藤智子
御船町立木倉小学校
校長 坂本 政司
御船町立木倉小学校 P T A
会長 藤島 和樹

御船町立木倉小学校 150 周年記念関連取組の状況について（御報告）

処暑の候 皆様方におかれましては、ますますのご健勝のことと存じます。また、日頃より、木倉小学校の児童の安全や防犯に関しまして、ご理解とご協力いただきまして、誠にありがとうございます。

さて、年度当初、御船町立木倉小学校創立 150 周年にあたり、お知らせとお願いをしておりました。その後、多くの皆様方から多大なる支援を賜りながら現在、諸事業を進めております。

つきましては、御船町立木倉小学校 150 周年記念実行委員会・御船町立木倉小学校・御船町立木倉小学校 P T A 等の現在の取組状況をお知らせいたします。

今後も皆様方のご支援とご指導をいただきながら進めてまいりますので、ご理解とご協力をお願いいたします。

記

1 実行委員会の取組

(1) 記念誌作成

- ・佐藤智子記念誌企画部長を中心に、本校に関係のある各方面の方々より寄稿をいただいています。今後、原稿をデータ化し、製本の作業へ移行予定です。
- ・記念誌作成部数は、200 部となっております。閲覧ご希望の皆様に関しましては、木倉校区内にある公民館や図書館などで対応できるよう、関係機関と調整を図ってまいります。
- ・記念誌配付は、すべての皆様にお届けしたいのですが、発行部数も限られておりますことから、QR コードなどを作成し、電子版『木倉小学校 150 周年記念誌（仮称）』を検討しております。

(2) 寄付金徴収

区長代表吉村様を中心に各区長様にご尽力いただき、寄付金を徴収中です。目標額を達成し、現在も更に寄付が継続している状況です。年度当初、寄付金は主に記念誌の作成に充てることとしていましたが、目標額を上回る寄付金となっているため、今後は実行委員会等でその他の有効活用を検討しております。現

裏面あります

在の有力的な活用方法は、『簡易版 150 周年記念誌』の作成となっております。できる限りみなさまのお手元に届くよう進めているところです。

(3) 定期の実行委員会開催

月1回を目途に実行委員・学校代表・PTA代表等で会議を実施してします。現状の報告と今後の対応について協議をしています。また、150周年記念誌企画部会として、印刷会社と話し合いながら、記念誌のレイアウトやページ数、構成など、秋口以降計画をしており、第一校正は12月ごろ、最終校正は2月ごろ、印刷工程3月ごろ、みなさまのお手元に届くのは、令和7年4月以降としておりますが、あくまでも予定とさせていただきます。なお、進捗状況等も定期的に行う実行委員会の中で報告を行いながら進めてまいりますので、ご理解とご協力をお願いいたします。

2 木倉小学校の取組

(1) 児童の記念誌用文集作成

記念誌掲載予定の児童の作品等を集め、現在編集中です。

(2) 児童写真及び学校校舎等写真撮影と保存

記念誌掲載のための児童の写真や校舎等の写真を撮影し、保存を進めています。

(3) 来校寄付金窓口及び寄付者一覧作成

来校いただき、皆様の貴重な寄付金をお預かりし、領収証を発行しています。また、寄付をいただいた方々のお名前の一覧を作成しております。

3 御船町立木倉小学校PTAの取組

(1) 150周年記念タオル作成

150周年記念タオルをデザインし、9月上旬に納品されています。(令和6年度在籍児童へ配付予定)

※なお、150周年記念タオルにつきましては、現PTA会員の皆様の会費から、拠出したもので、寄付金とは別会計で取り扱っておりますので合わせてご報告いたします。

(2) 記念タオル贈呈及びタオルを用いた競技を実施

記念タオル贈呈及びタオルを用いた競技を10月の運動会で実施予定です。

(3) 寄付金保管及び支出業務

学校と連携し、寄付金の管理をしています。現在寄付金の徴収管理と、今後事業への支出を行っていきます。